

長崎歴史文化博物館では「中国の古橋～悠久の時を超えて～」を開催します。  
是非、ご取材・情報掲載の程、宜しくお願い申し上げます。

## 日中国交正常化45周年記念 榊晃弘写真展 中国の古橋～悠久の時を超えて～

九州には眼鏡橋と呼ばれる石造アーチ橋が数多く存在し、全国の90%以上はこの九州に偏在しています。これらの橋は、九州は勿論のこと日本の代表的な石造文化と言っても過言ではありません。江戸時代初期の1634年架橋の眼鏡橋(長崎市)は日本最古のアーチ橋であり中国から伝わったと言われていますが、一方ではヨーロッパ伝来説も存在します。写真家・榊晃弘は、この眼鏡橋のルーツに興味を持ち中国の古橋165カ所を4年かけて撮影した写真集『中国の古橋』を刊行しました。そこには中国民族の暮らしを支える古橋が生き生きと写し出されています。本写真展ではこの写真集の中から厳選した30点をご紹介します。

会 期: 2017年7月4日(火)～7月17日(月祝)  
場 所: 長崎歴史文化博物館 1階エントランスホール  
観覧料: 無料  
主 催: 長崎歴史文化博物館・中国東方航空  
後 援: 長崎県・長崎市・上海遊友倶楽部  
長崎中国交流史協会  
アジェンダNOVAながさき



### 記念講演会「中国古橋紀行」

写真家・榊晃弘氏に「中国の古橋」撮影にまつわる様々なエピソードを語っていただきます。

日時: 2017年7月4日(火) 10:30～12:00

会場: 1階ホール

※参加無料

記者発表を  
実施します

■日 時: 2017年6月26日(月) 13:30～  
■場 所: 長崎市役所 市政記者室  
■報告者: 榊 晃弘氏(写真家)、陳 東華氏、林田 慎一郎氏  
※この記者発表に関するお問い合わせ: 090-7923-7435(林田)

